

組み立てを始める前にお読みください



MORINAGA, YOH

この説明書は1/35シャーマンファイアフライICコンポジット車体35-027の組立説明書です。塗装とマーキングは別紙の塗装説明書に指示してあります。組み立てを始める前に両方に目を通し、全体の流れをよく把握しておいてください。

- このキットは3種類の塗装例を選べます。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分ご注意ください。商品の性格上先端の尖った部品があります。お取り扱いには充分注意して下さい。
- 部品とランナーをつなぐゲートには部品の下側に入り込んでいるものと、横に付いているものがあります。注意してカットしてください。
- 部品は接着剤をつける前に接着位置を確認するなど必ず仮組みをして下さい。特に可動部には接着剤がつかないように注意してください。
- 成形品には金型の油や離型剤がついている場合があります。組み立て中の汚れ落としを兼ねて塗装前に中性洗剤で洗うことをお勧めいたします。
- 成形品の接着にはプラスチックモデル用接着剤、キャタピラおよびエッチングの接着には瞬間接着剤をご使用ください。

READ BEFORE BUILD

- Study the instructions thoroughly before assembly.
- When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.
- Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used.
- Use plastic cement and paints only (available separately).
- Use cement sparingly and ventilate room while constructing.
- Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

Mark guide

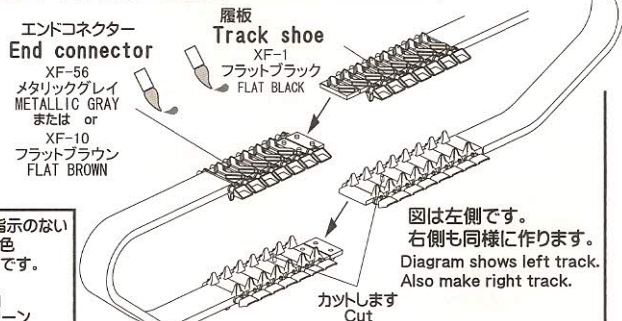
- ☒ Do not cement and attach moving. ⚠ Pay attention. ⚪ Choose type of vehicle.

イラスト:モリナガ・ヨウ

① キャタピラの接着と塗装について

- キャタピラの組み立てには瞬間接着剤をご使用ください。
- キャタピラの塗装はラッカー系の塗料をご使用ください。そのままでは塗料がはがれやすいので、ガイアノーツ製「ガイアマルチプライマー」での下塗りを推奨致します。
- エナメル系塗料は表面を傷らすので使用しないでください。

① キャタピラの組立 Track assembly



図は左側です。右側も同様に作ります。Diagram shows left track. Also make right track.

ご注意ください Please note

本キットには F 部品 が2種類入っています。

F 部品については説明書での部品番号表記を下記の例の様に記してあります。

部品選択の際は、番号および形状を充分にご確認下さい。

Two types F sprues are included. Please check the number and shape, when choosing.

例) Ex. ※F19

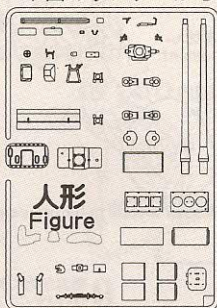
The "※" sign. Please find the parts from sprue below. ※印つき部品は

下図のランナーから

例) Ex. F45

without "※" sign. ※印なし部品は

下図のランナーから



組立図中で特に指示のないところは全て基本色(ダークグリーン)です。



Where color is not specified please use DARK GREEN.

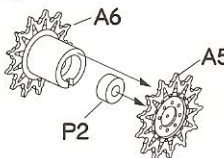
For track assembly and paint

- For track assembly, please use cyanoacrylate adhesive.
- We advise using lacquer-based paint to coat the caterpillar. We recommend a primer.
- Please do not use enamel paints.

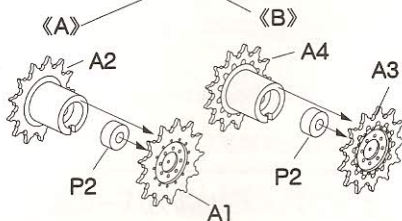
② ドライブスプロケットの組立 Drive sprocket assembly

ドライブスプロケットは3種類あります。本キットの塗装例の車輛は全てCのタイプになります。

塗装例1,2,3 Ex. 1-3. vehicle. 《C》 2個作ります Make 2



選択可です。Optional 《A》 《B》

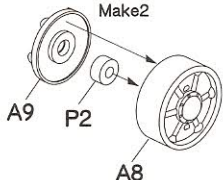


③ アイドラーホイールの組立

Idler wheel assembly

《アイドラーホイール》 Idler wheel

2個作ります。 Make 2



④ ロードホイールの組立 Road wheel assembly

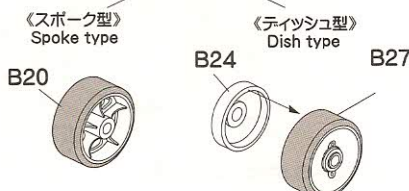
ロードホイールは3種類あります。本キットの塗装例の車輛は全てソリッド・スポーク型を使用します。

塗装例1,2,3 Ex. 1-3. vehicle.

《ソリッド・スポーク型》 全部で12個作ります。 Solid spoke type Make 12

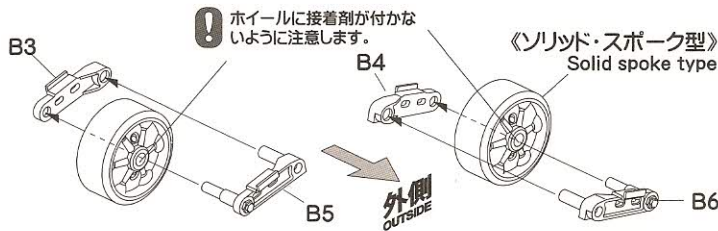


選択可です。Optional 《スポーク型》 Spoke type 《ディッシュ型》 Dish type



5 サスペンションアームの組立 Suspension arm assembly

各6個作ります。
Make 6



次の工程でボギーを組み立てる際に、矢印で示した側が外側になるように注意します。
During bogie assembly, please note outside direction

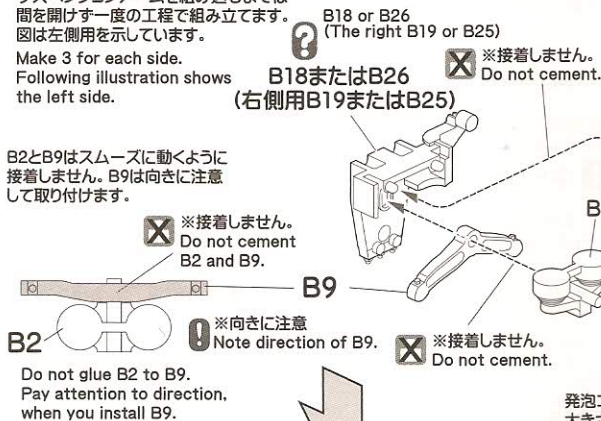


A7, B20はグリスニップルの模様のある側が外側になります。
For B20 and A7 the side with the grease nipple is the outside.

6 ボギーの組立 Suspension assembly

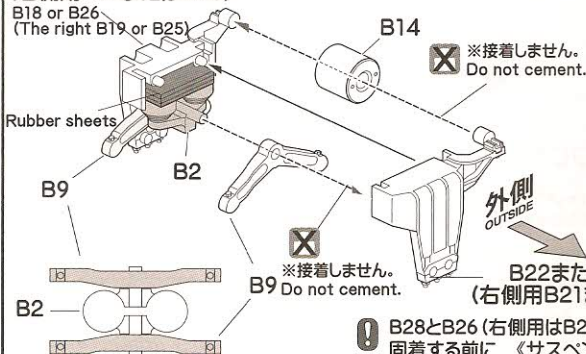
左右各3個作ります。
サスペンションアームを組み込むまでは間を開けず一度の工程で組み立てます。図は左側用を示しています。
Make 3 for each side.
Following illustration shows the left side.

② 選択できます。
B18 or B26 (The right B19 or B25)



B2とB9はスムーズに動くように接着しません。B9は向きに注意して取り付けます。
Do not glue B2 to B9. Pay attention to direction, when you install B9.

B18またはB26 (右側用B19またはB25)
B18 or B26 (The right B19 or B25)



B28とB26 (右側用はB29とB25) が完全に固着する前に《サスペンションアーム》をボギーに押し込みます。
アームの車体側と外側の向きに注意します。

スぺーサーA サスペンションの高さを固定したい場合はスぺーサーパーツAを選びます。
If you want to fix the height of the suspension, choose the A Spacers

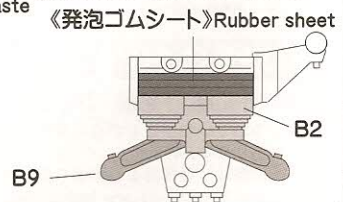
《発泡ゴムシート》Rubber sheet
サスペンションの沈み込みの再現をする場合、発泡ゴムシートを組み込みます。

カットした発泡ゴムのシートをサスペンションの間にピンセットなどで押し込みます。3枚が標準ですが、情景などで台に固定する場合などは、前後のサスペンションを4枚にするなどしてテンションを調節します。

The foam rubber is pushed in between the bogie and suspension spring as shown in diagram. Adjust tension to taste

原寸
Cut rubber sheet.
4.5mm X 11mm

発泡ゴムのシートを約4.5ミリX11ミリの大きさにカットします。上の図を参考にカットしてください。



B15 (右側用B16)

《ボギー》

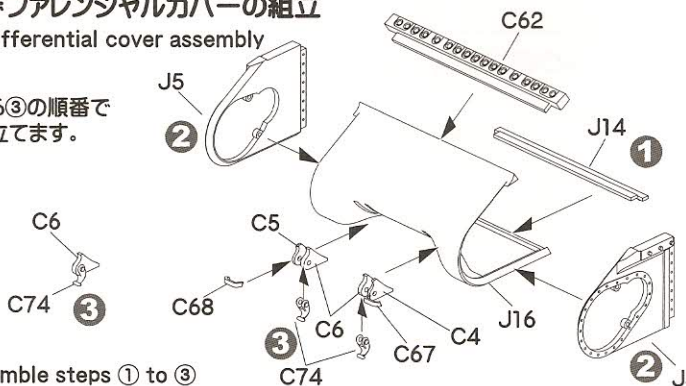
B22 or B28 (The right B21 or B29)

B22またはB28 (右側用B21またはB29)

Push road wheels in before cement sets.

7 デファレンシャルカバーの組立 Differential cover assembly

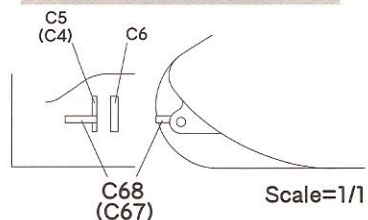
①から③の順番で組み立てます。



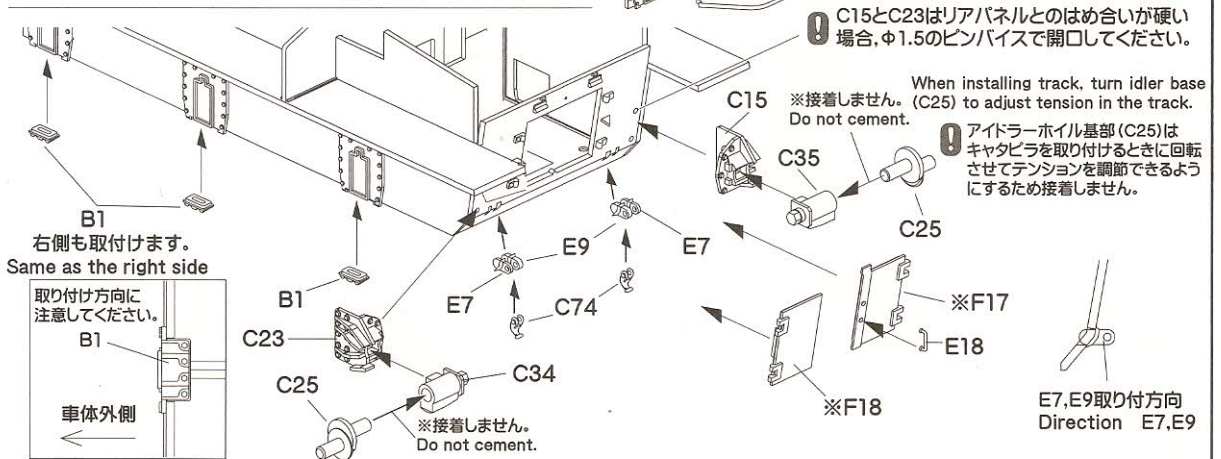
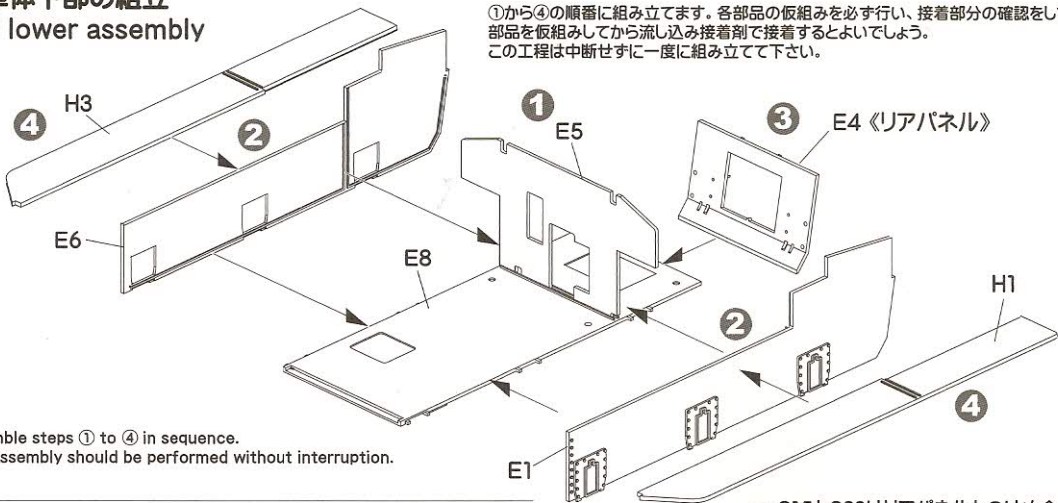
Assemble steps ① to ③

接着が乾くまで動かさないようにします。
Until glue dries, try not to move.

② 細かな部品は、市販のピンセットをご用意ください。

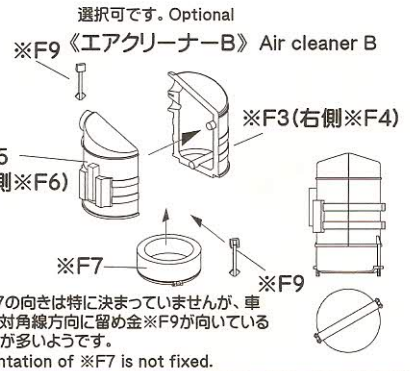
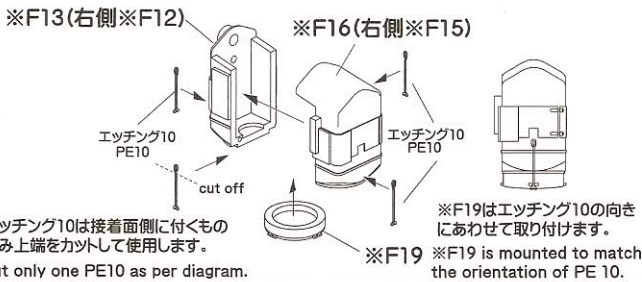


8 車体下部の組立 Hull lower assembly

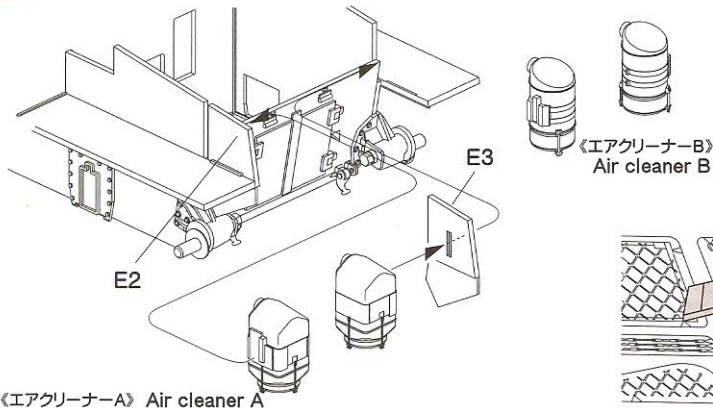


9 エアクリナーの組立 Air cleaner assembly

エアクリナーは2種類あります。
どちらかを選びます。
Choose one. Air cleaner A or B
《エアクリナー-A》 Air cleaner A



10 エアクリナーの取り付け Air cleaner assembly



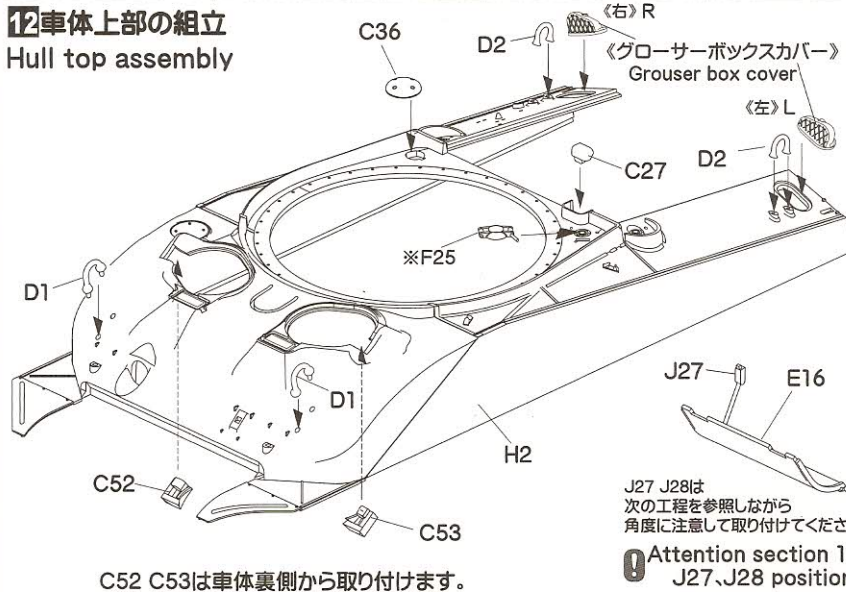
11 グローサーボックスカバーの組立 Grouser box cover assembly



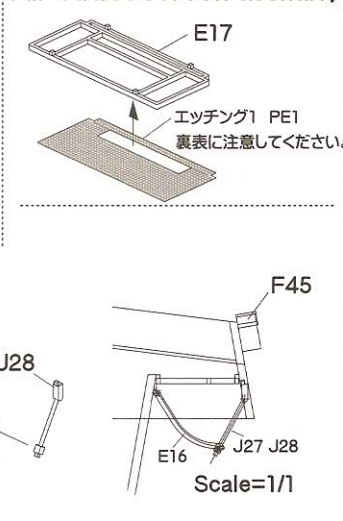
《エッチングパーツについて》

- エッチングパーツの切り出しには、下に厚めのプラスチック板等を敷いてカッターナイフなどで慎重にカットして下さい。切り出しの際、下が柔らかいとパーツが変形します。
- 切り出したエッチング部品はブリッジ(繋ぎ目)の部分をヤスリなどできれいに成形してください。
- 直線部分の曲げ加工には専用工具を使うか、金尺等をしっかり当ててずれないように丁寧に曲げて下さい。
- 接着にはゼリー状瞬間接着剤か透明のゴム系接着剤をお使いください。
- 塗装面には金属用プライマーを塗布してください。

12 車体上部の組立 Hull top assembly



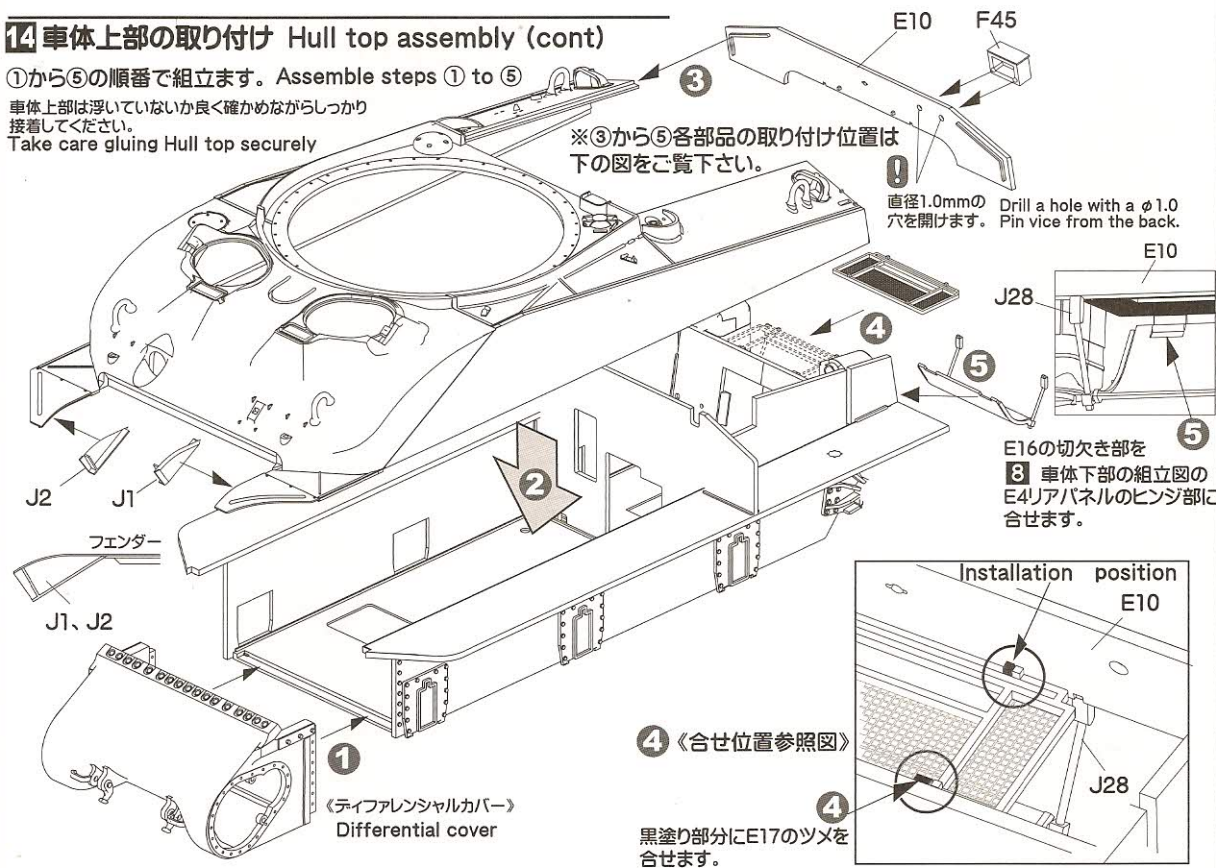
13 排気ティフレクターの組立 Air outlet screen assembly



14 車体上部の取り付け Hull top assembly (cont)

①から⑤の順番で組立ます。Assemble steps ① to ⑤

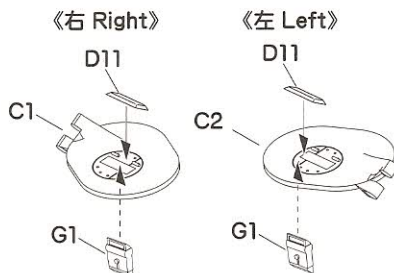
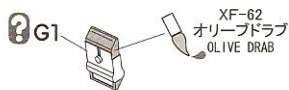
車体上部は浮いていないか良く確かめながらしっかりと
接着してください。
Take care gluing Hull top securely



15 ドライバースハッチの組立 Drivers hatch assembly Hatch reverse side assembly

ペリスコープ(G1)は透明か色付きの
部品を選びます。

The periscope (G1) is a clear part.
Paint as per the color annex



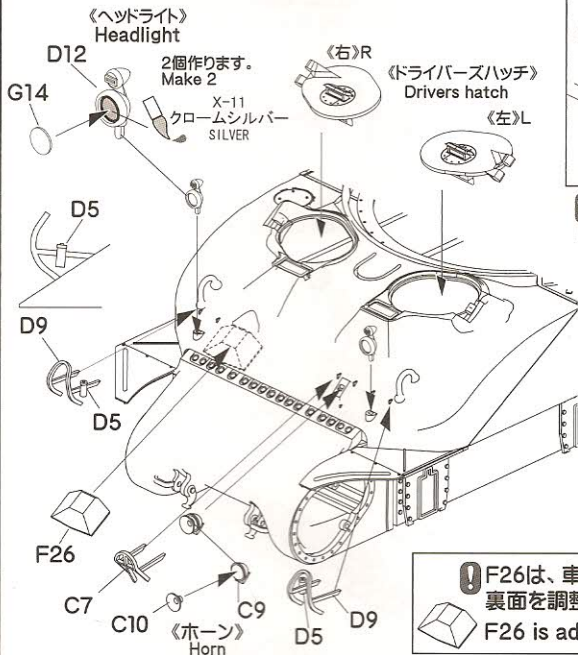
$\phi 0.3\text{mm}$ 位の真鍮線等を使用してハッチに
取っ手を付けると、よりリアルに仕上がります。
下の原寸図を参考に工作してください。

For Detailup
Using $\phi 0.3$ brass wire
for handles. (Not included)

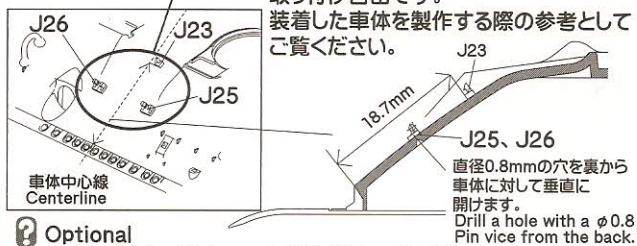
エッチング6を図のように
曲げてペリスコープ基部
の上に取り付けます。
PE6 is bent as per drawing.

Scale=1/1

16 車体上部部品の取り付け Hull upper part installation

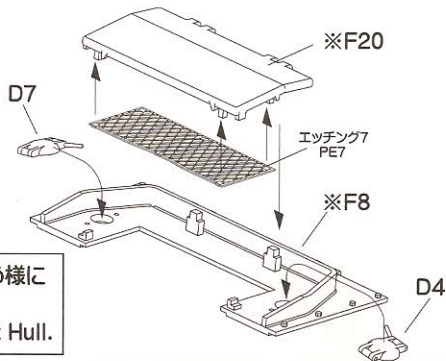


※トラベルクランプ基部 本キットの塗装例では、J25、J26、J23は
取り付け自由です。
装着した車体を製作する際の参考として
ご覧ください。



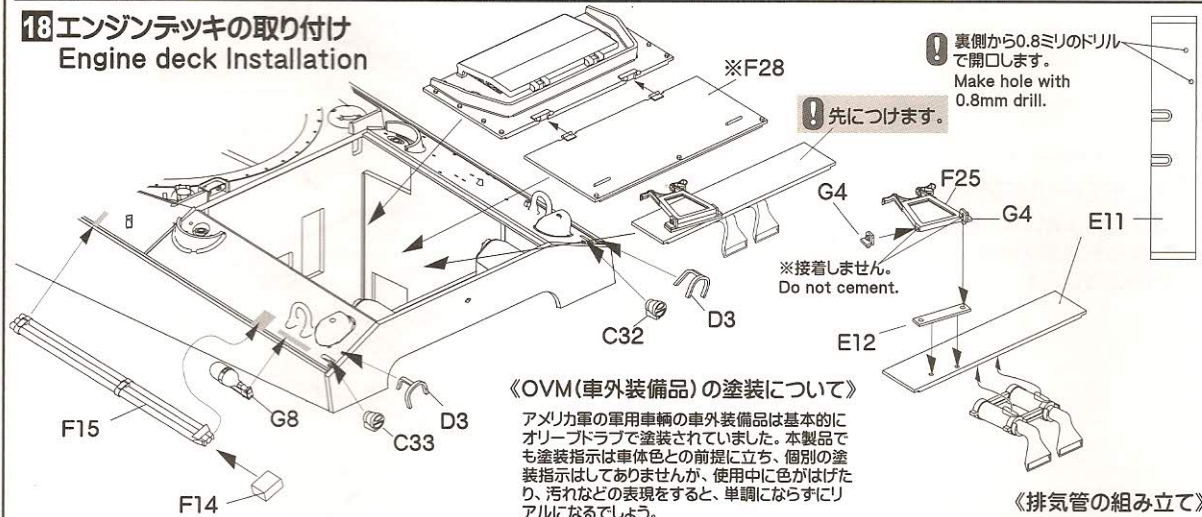
Optional
Ex.1-3 vehicle Not used J25 J26 and J23.

17 エンジンデッキの組立 Engine deck assembly



F26は、車体表面に沿う様に
裏面を調整します。
F26 is adjusted to fit Hull.

18 エンジンデッキの取り付け Engine deck Installation



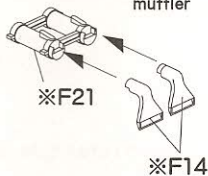
《OVM(車外装備品)の塗装について》

アメリカ軍の軍用車輛の車外装備品は基本的に
オリブドラブで塗装されていました。本製品で
も塗装指示は車体色との前提に立ち、個別の塗
装指示はありませんが、使用中に色がはげ
たり、汚れなどの表現をすると、単調にならずに
リアルになるでしょう。

Hull Accessories Painting Guide

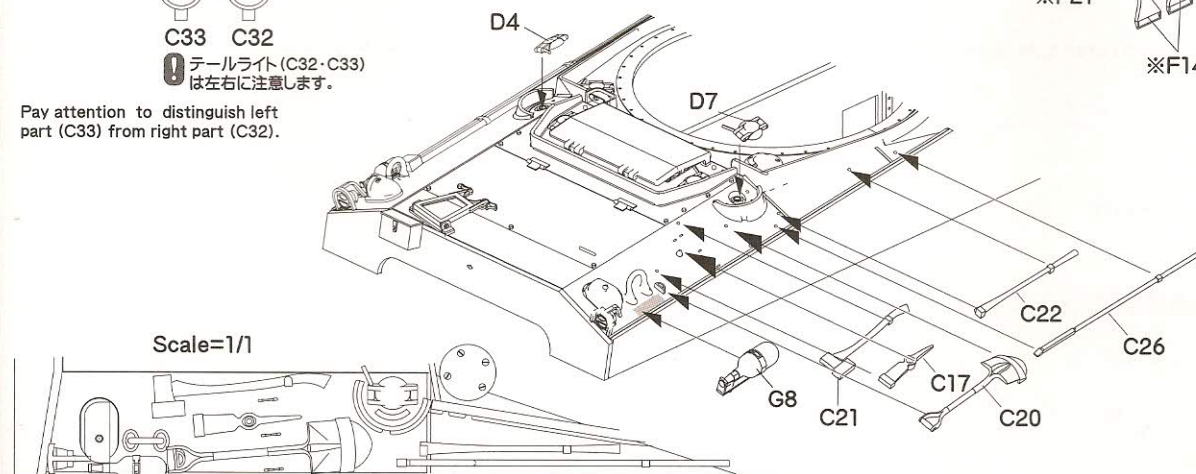
American hull accessories were basically olive drab.
Even when painted the paint usually came off
showing the olive drab or base material.

《排気管の組み立て》
muffler



テールライト (C32・C33)
は左右に注意します。

Pay attention to distinguish left
part (C33) from right part (C32).



Scale=1/1

19 キャタピラの取り付け VVSS Suspension

車体にファイナルドライブ (A10) とサスペンションを接着し、良く乾燥させます。

ドライブスプロケットとアイドルホイールにキャタピラを巻きつけ同時に基部に差込みます。

アイドルホイールの基部を慎重に動かしながらテンションを調整します。

《Assemble steps ① to ③》

① Install A10 and Suspensions. Allow cement to dry.

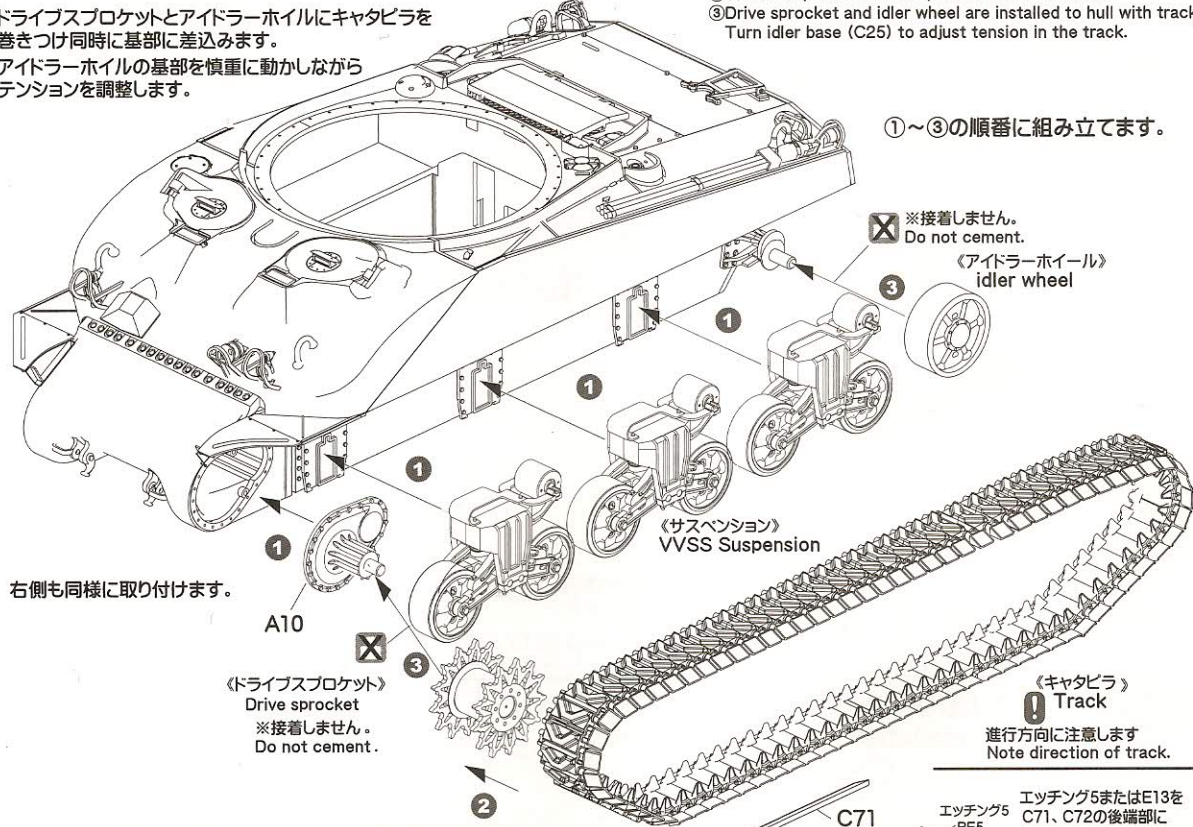
② Track wrap around drive sprocket and idler wheel.

③ Drive sprocket and idler wheel are installed to hull with track. Turn idler base (C25) to adjust tension in the track.

①～③の順番に組み立てます。

※接着しません。
Do not cement.

《アイドルホイール》
idler wheel



右側も同様に取り付けます。

A10

《ドライブスプロケット》
Drive sprocket
※接着しません。
Do not cement.

《サスペンション》
VVSS Suspension

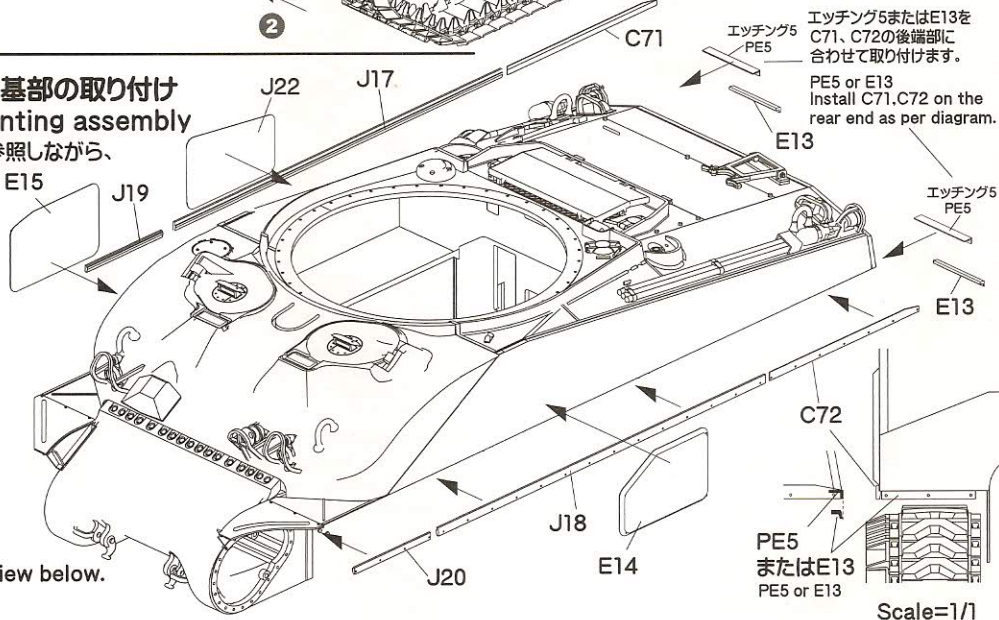
《キャタピラ》
Track

進行方向に注意します
Note direction of track.

20 サンドシールド基部の取り付け Sand shield mounting assembly

下図、車体側面図を参照しながら、各部品取り付けます。E15

Please refer side view below.



エッチング5
PE5
エッチング5またはE13を
C71、C72の後端部に
合わせて取り付けます。
PE5 or E13
Install C71, C72 on the
rear end as per diagram.

エッチング5
PE5

E13

エッチング5
PE5

E13

PE5
またはE13
PE5 or E13

Scale=1/1

《右》R

0.1mm隙間を開けます。

《車体側面原寸図》

Scale = 1/1

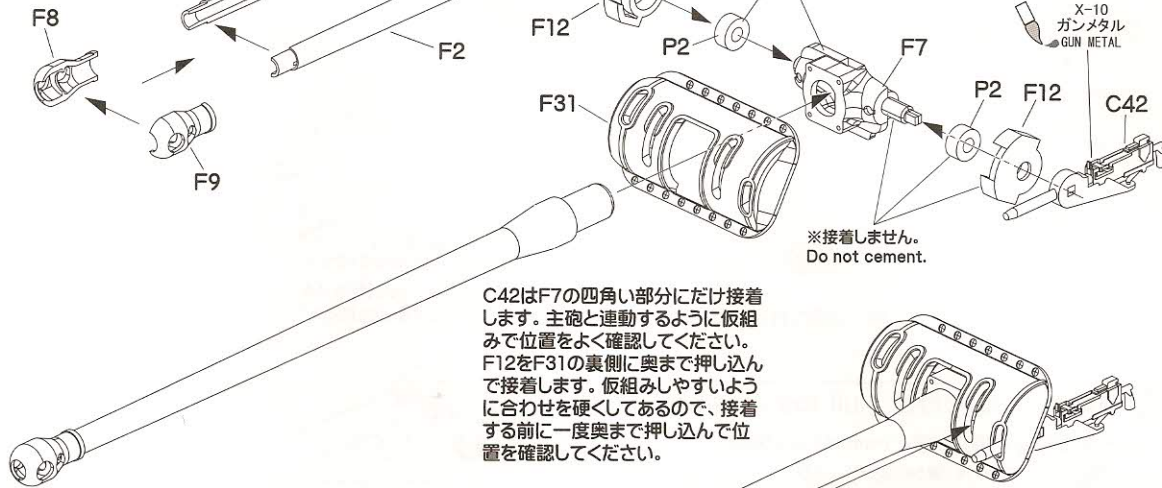
《左》L

0.1mm隙間を開けます。

21 主砲の組立 Gun assembly

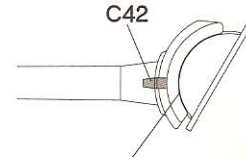
本キットの塗装例の車輛は全て丸穴のタイプです

塗装例1,2,3
Ex. 1-3. vehicle.



C42はF7の四角い部分にだけ接着します。主砲と連動するように仮組みで位置をよく確認してください。F12をF31の裏側に奥まで押し込んで接着します。仮組みしやすいように合わせを硬くしてあるので、接着する前に一度奥まで押し込んで位置を確認してください。

同軸機銃 (C42) は防盾 (F30) から下図のように飛出します。

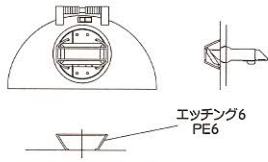
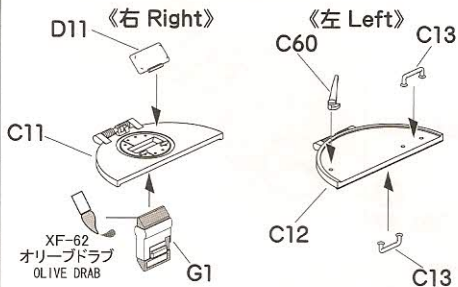


防盾 (F30) は揺架 (F7) のみに接着します。F30の裏側のピンがF7の窪みにはまるように注意しながら接着します。

防盾 (F30) と防盾基部 (F31) の隙間が大きく開かないように注意します。

22 砲塔部品の組立

《コマンドースハッチ》 Cupola assembly



エッチング6を図のように曲げてペリスコープ基部の上に取り付けます。

PE6 is bent as per drawing

Scale=1/1

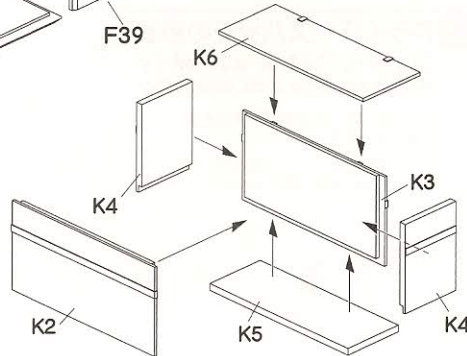


《無線機収納ボックス》 Radio box

各面は間を置かず一度に組み立ててください。F32またはK1どちらかを選びます。Choose one. F32 or K1.

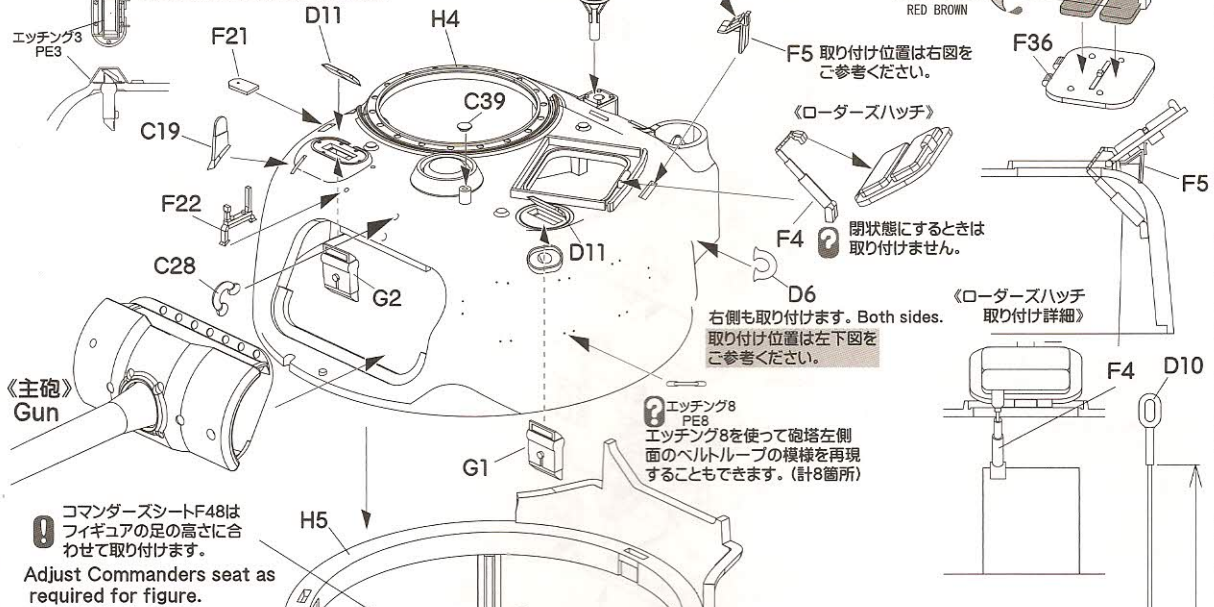
《砲塔後部雑工具箱》 stowage box

取り付け自由です。Optional



23 砲塔の組立 Turret assembly

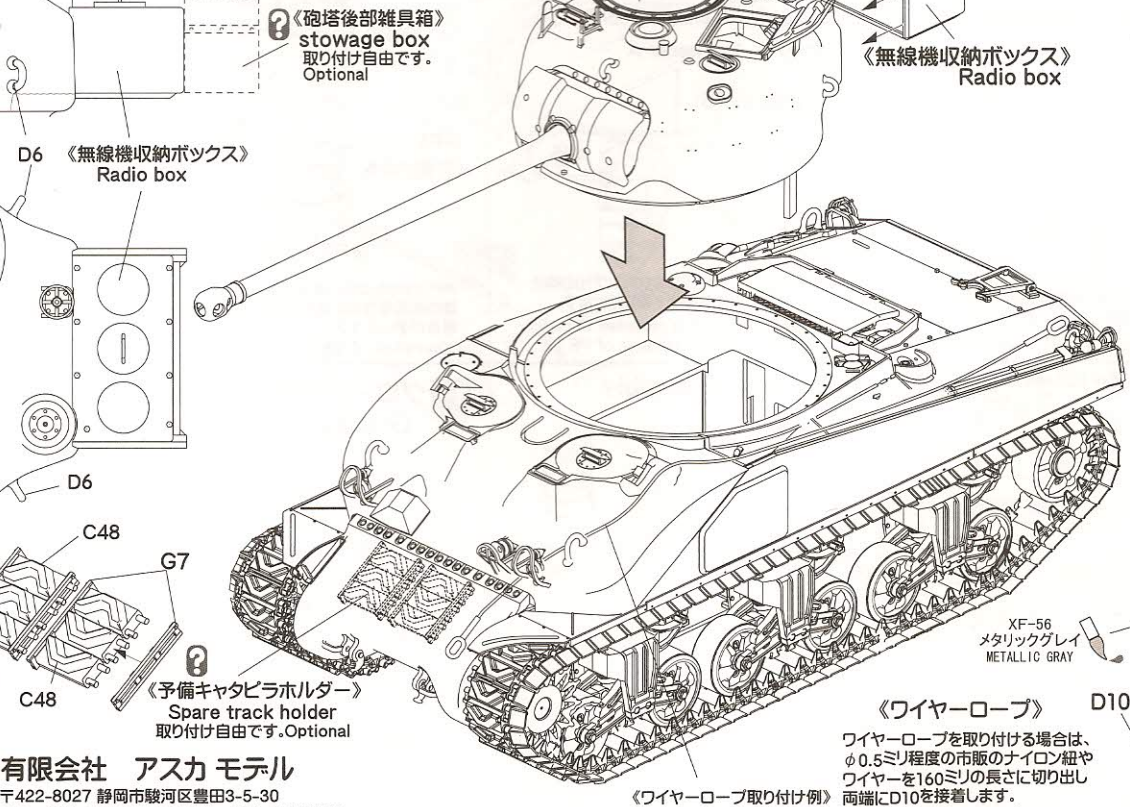
エッチング3を左図のように曲げてベリスコープ基部の上に取り付けます。
PE3 is bent as per drawing.



24 ファイヤフライICの完成 Firefly IC Completion

砲塔を車体に水平にクリックがあるまで押し込みます。360度どの方向からも着脱が可能です。砲塔を外すときは持つ所に注意しながら慎重に車体から持ち上げます。

Push the turret horizontally to the body. The turret is pushed in until there is click. Installation and removal is possible from 360 degrees in every direction. When removing the turret, raise from the body carefully.



有限会社 アスカ モデル

〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30
TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103

© 2012 ASUKA MADE IN JAPAN

1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull with Accessories

1/35 シャーマン ファイアフライ IC

コンポジット車体 アクセサリー付 35-028 補足説明書



組み立てを始める前にお読み下さい。

Please read before assembly.

Mark guide

- Do not cement and attn moving.
- Pay attention.
- Choose type of vehicle.

- この説明書は〈35-027〉1/35 シャーマンファイアフライICコンポジット車体の補足説明書です。
- 組み立てに関しては、別紙の〈35-027〉1/35 シャーマンファイアフライICコンポジット車体の組立説明書と合わせて、あらかじめそれぞれの説明書に目を通して、全体の流れをつかんでから組み立てに入ってください。
- 尚、別紙の〈35-027〉1/35 シャーマンファイアフライICコンポジット車体の組立説明書の16車体上部部品の取り付けの《ホーン》の組み立てと24ファイアフライICの完成の《予備キャタピラホルダー》の組み立ては、本書の組み立て最後のアクセサリパーツの搭載例を決めてから、組み立てに入ってください。
- 部品を接着する前に仮組みを行って下さい。説明書中の○番号はデカル番号です。
- 製品改良のため、キットは予告なく仕様を変更する場合があります。
- This illustrated assembly guide is a supplement to the illustrated assembly guide for the 〈35-027〉1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull model.
- Before you begin, please take the time to look through this guide together with the illustrated assembly guide for the 〈35-027〉1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull model that is included in the box so that you understand the overall order of the instructions.
- In addition, prior to assembly of the 《Horn》 as shown in 16 Assembly of the parts on the top of the hull and the 《Spare track holder》 as shown in 24 Completion of Firefly IC on the Illustrated Assembly Guide for the 〈35-027〉1/35 British Sherman IC FIREFLY Composite Hull model, please look at an example of the completed model.
- Please dry assemble the model before gluing the parts together. The numbers in ○ in the illustrations are decal numbers.
- Product improvements may change the specifications of this kit without notice.



パッケージシ画：大西将美

■ ファイアフライICについて… 北アフリカのドイツ軍にティーガーIが登場すると、これに対抗できる戦車の開発が急務となりました。イギリス軍ではこれを撃破できる17ポンド砲を戦車に搭載することを計画し、レンドリース法により大量に供与されたM4シャーマンにこれを搭載したファイアフライが開発されました。ファイアフライの車体にはM4A4とM4が選ばれ、ファイアフライは英軍式の呼称でシャーマンVCとシャーマンICの名前がつけられました。ファイアフライの改造は75mm型砲塔を利用し、新規に開発された17ポンド砲の専用砲架を搭載する形で改造が行われました。長大な17ポンド砲の射撃時の後座スペースを確保する為、砲塔後部の無線機を撤去、砲塔後部をくりぬいて新たに装甲ボックスを溶接し、その中に無線機を収めることとしました。また砲塔内に占める17ポンド砲のスペースが大きく、装填手の乗降に支障をきたすため、装填手用のハッチを砲塔左側に増設しました。車内容積の関係からファイアフライの改造にはM4A4が優先して行われ、当初はVCの方が多数を占めていましたが、M4A4は1943年8月には生産が終了しており、終戦まで生産が継続されたM4をベースとしたICの比率が次第に増えていきました。ベースとされたM4には車体上部が全て溶接製のM4と車体前半部が鋳造製のM4コンポジット車体の2種があり、それぞれがファイアフライに改造されました。コンポジット車体のM4は登場時期に応じて細部に仕様の違いが見られ、車体後部のディフレクター、エンジンデッキ前半のメッシュ部等、本キットでは比較的初期に多い仕様となっています。砲塔ではチークアーマー型と呼ばれる砲塔右前面を増厚したタイプが主流となり、後期になるとハイバスルと呼ばれる砲塔後部がやや高いタイプに変化していきます。ファイアフライは1944年6月のノルマンディ上陸作戦から実戦に投入され、定数4の戦車小隊に最初は各1輛、後に2輛の割合で配備されました。最終的にファイアフライは2139輛が生産され、連合軍の勝利に貢献したのです。

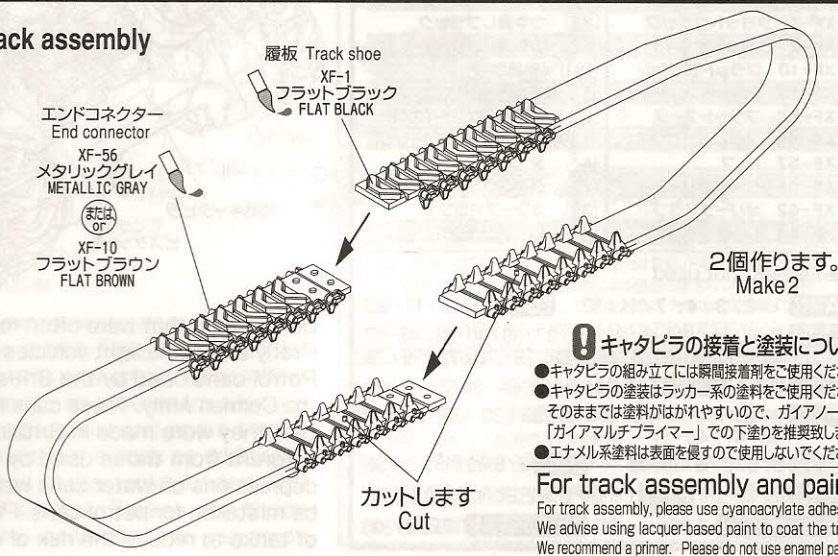


協力：フィル グリーンウッド
cooperator：Philip Greenwood

1 キャタピラの組立 Track assembly

◆別紙の《組立説明書》の1キャタピラの組立の替わりに、本キットはT48型という別仕様のキャタピラで組み立てるキットです。右図を参考に組み立て、別紙の《組立説明書》の19キャタピラの取り付けで、車体に取付けます。

◆The tracks in this kit are T48 type. Please assemble these referring to the illustration shown on the right and attach them to the hull referring to 19 in the Illustrated Assembly Guide that is included in the box.



1 キャタピラの接着と塗装について

- キャタピラの組み立てには瞬間接着剤をご使用ください。
- キャタピラの塗装はラッカー系の塗料をご使用ください。そのままでは塗料がはがれやすいため、ガイアノーツ製「ガイアマルチプライマー」での下塗りを推奨致します。
- エナメル系塗料は表面を侵すので使用しないでください。

For track assembly and paint

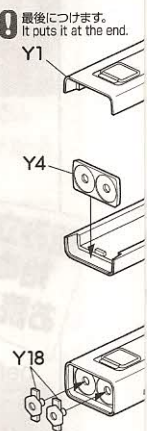
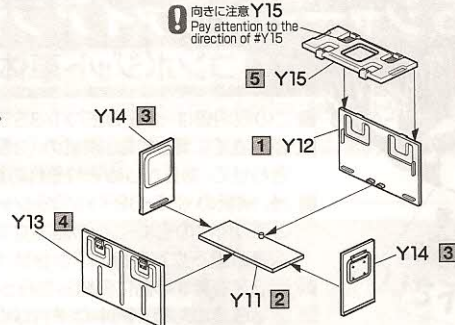
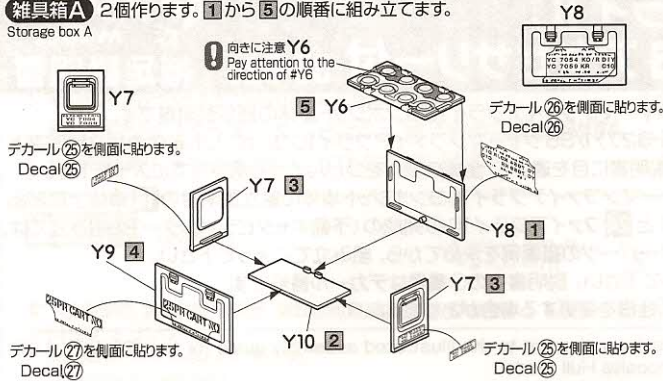
For track assembly, please use cyanoacrylate adhesive. We advise using lacquer-based paint to coat the track. We recommend a primer. Please do not use enamel paints.

2 アクセサリーの組み立て Accessory parts assembly

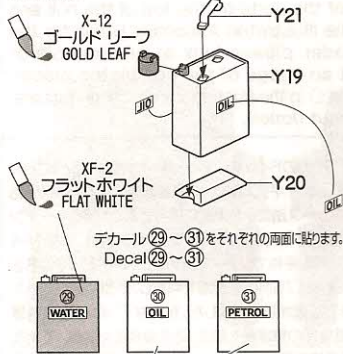
雑具箱B 2個作ります。①から⑤の順番に組み立てます。
Storage box B

17ポンド砲 弾薬
17-pdr Ammunition

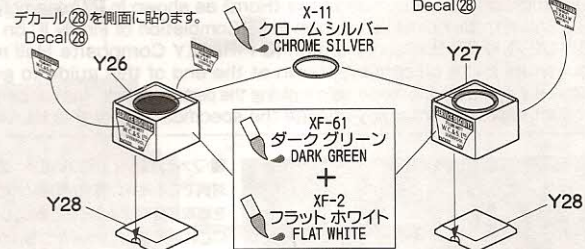
雑具箱A 2個作ります。①から⑤の順番に組み立てます。
Storage box A



各種缶 合計6個作ります。
POW cans



ビスケット缶 合計4個作ります。
Biscuit can



イギリス人の紅茶好きは知られていますが、戦場での兵士の休息の一時にも紅茶とビスケットは欠かせないもので、多くの乗員がケトルや湯を沸かすための手作り缶を用意し、車両に載せていました。

It is well known that the British love tea and soldiers in the battlefields were no exception. Tea and biscuits were essential items for them when they were resting. Many soldiers would have kettles or hand-made cans for boiling water and would carry them on the tanks.

XF-61 ダークグリーン (DARK GREEN) 組立図中で特に指示のないところは全て基本色 (DARK GREEN) です。
Where color is not specified please use DARK GREEN.

■ アクセサリーパーツの搭載例 Example of accessory parts placement

パッケージ画は搭載例です。お手元の資料にありません。



このキットはファイアフライなど多く見られた搭載品の一部をアイギリス軍が採用したガソリン(ペ)で、イギリス製である事(文字)も異なります。又、水缶についてはプレス模様の凹みに白色が塗られています。又、車体に搭載する場合考慮しガソリン缶は避けています。シャーマンベースの車体は、純国スペースが極めて少ない為、イギリスパッケージ画にある様に、各種のし応急的な雑具箱としました。又、湯や補助キャタピラを車体前面等にケトルなど生活雑貨も戦場写真パーツを自由に使い、臨場感あふ

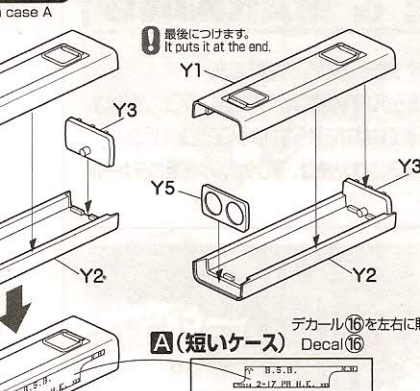
■ カラーナンバー対応表 ※近似色です。

タミヤカラー TAMIYA COLOR	GS1 クレオス Mr. カラー
X-7 レッド	③ レッド
X-10 ガンメタル	②⑧ 黒鉄色
X-11 クロームシルバー	⑧ シルバー
X-12 ゴールドリーフ	⑨ ゴールド
X-18 セミグロスブラック	⑨② セミグロスブラック
X-19 スモーク	⑩① スモークグレー
X-25 クリアグリーン	⑬⑧ クリアグリーン
X-26 クリアオレンジ	④⑨ クリアオレンジ
XF-1 フラットブラック	③③ つや消しブラック
XF-2 フラットホワイト	⑥② つや消しホワイト
XF-10 フラットブラウン	⑬① 赤褐色
XF-15 フラットフレッシュ	⑤① 薄茶色 旧名:肌色(フレッシュ)
XF-52 フラットアース	⑪⑨ RML79 サンドイエロー
XF-56 メタリックグレイ	②⑧ 黒鉄色 + ③⑩ フラットベース
XF-57 パフ	④④ タン
XF-61 ダークグリーン	⑦⑦ ダークグリーン
XF-62 オリーブドラブ	③⑧ オリーブドラブ2
XF-64 レッドブラウン	④① レッドブラウン

■ 不要部品 not used

A 部品 1/2/3/4/7/11/12	B 部品 10~13/17/23
C 部品 3/8/14/16/18/24/29/37/38/40/41/43~47/49~51/54~59/61/63~66/69/70/73/75/76	
D 部品 8/13	F 部品 1/2/10/11/22~24/26/27/29~35
F 部品 3/6/10/11/20/24/27~29/33/35/37/38/46/47/49~51	
G 部品 5/6/9~13/15/16	J 部品 3/6~13/15/23~26
K 部品 7	P 部品 (ポリキャップ Poly Cap) 1
スパーサー 部品 B/C	エッチング 部品 (PE) 2/4

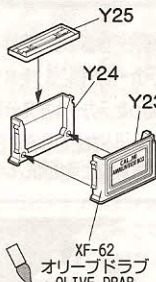
ケースA タイプを選んで合計4個作ります。



最後につけます。 It puts it at the end.

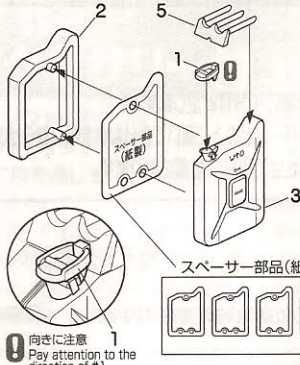
デカール(16)を左右に貼ります。 Decal(16)

弾薬箱 4個作ります。 .30 Caliber Ammo case



XF-62 OLIVE DRAB

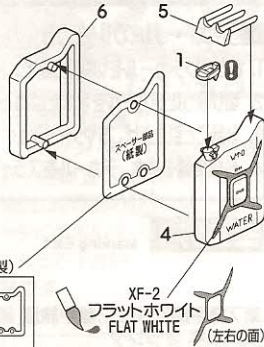
ガソリン缶 2個作ります。 Petrol can



スペーサー部品(紙製)

向きに注意 1 Pay attention to the direction of #1

水缶 2個作ります。 Water can



XF-2 FLAT WHITE (左右の面)

17ポンド砲 弾薬ケースB Y3~Y5, Y16~Y18 部品を使い、同様に組み立てます。 デカール(17)を左右に貼ります。 B(長いケース) Decal(17)

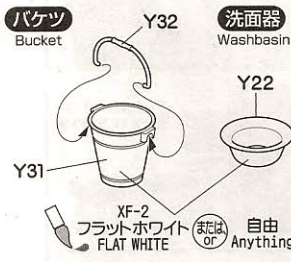
ワインボトル 合計6個作ります。 デカール(18)~(23)をそれぞれに貼ります。 Decal(18)~(23)



補助キャタビラ Tracks as extra armour

キャタビラは接着剤が乾く前に車体に沿って曲げて取り付けます。 The tracks are put on the tank surface, before the glue dries. 車体には、他のアクセサリより先に取り付け下さい。 After that put the accessories.

自由に枚数を組み合わせて下さい。 Number used is option



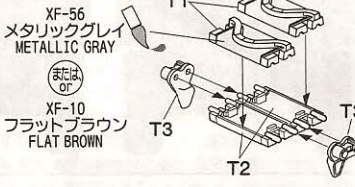
バケツ Bucket Y32 洗面器 Washbasin Y22 XF-2 FLAT WHITE (または) 自由 Anything



一升ビン Sake bottle U4 デカール(24)を貼ります。 Decal(24) X-25 クリアーグリーン CLEAR GREEN (または) X-26 クリアーオレンジ CLEAR ORANGE + X-19 スモーク SMOKE



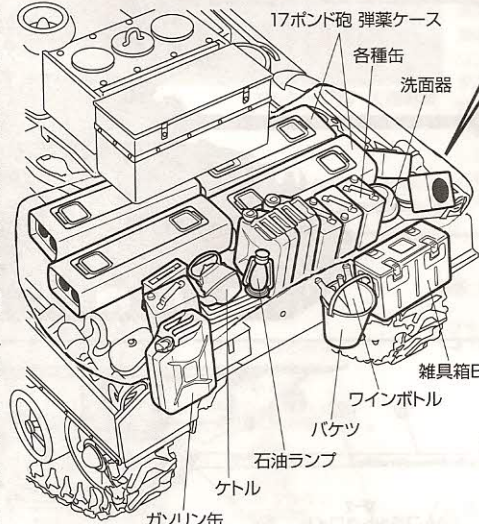
石油ランプ Lantern U5 X-11 クロームシルバー CHROME SILVER



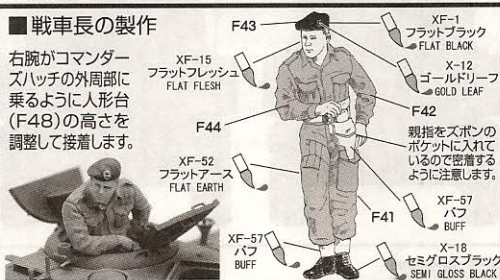
XF-56 METALLIC GRAY (または) XF-10 FLAT BROWN T1, T2, T3

Please attach the accessories according to your own preference referring to the subject. Please use any spare parts in whatever way you prefer.

イギリス戦車として軽車両にアクセサリとして加えました。 (トール)缶はドイツ軍のコピー側面に入り、表面のプレス模様はガソリンとの混用を避ける為、見分けがつかないようにして、車体前面は被弾の危険性を減らす。又、アメリカより供与された戦車の戦車に比べ外装部の収納ボックスは独自で収納箱を開発したり、空の弾薬箱を車体前後に積載し、追加装甲をかねてロードホイールを載せています。さらにバケツやケトルも多く見られます。これらのモデルをお楽しみ下さい。



■ 防水シールについて...左図にある様に、エンジンデッキ上に搭載された各種部品を防水シートでカバーしている戦場写真を多く見かけます。模型でもティッシュ(キットには含まれていません)に市販の模型用サーフェイサーや、濡いたバテを作った染み込ませて乾燥し、ティッシュに少し固めの感じを出して雰囲気再現するモザデーもみえます。 ■ Tarpaulin ...As shown in the image, we often see battlefield photographs in which equipment loaded on the engine deck is covered with a tarpaulin. Some modelers impregnate tissues with commercially available surface primer or putty (not included in the kit) and let it dry to give it a slightly hard look in order to reproduce the atmosphere of that time.



■ 戦車長の製作 右腕がコマンドー スリッチの外周部に 乗るように人形台 (F48)の高さを 調整して接着します。 XF-1 フラットブラック FLAT BLACK XF-15 フラットフレッシュ FLAT FLESH XF-52 フラットアース FLAT EARTH XF-57 バフ BUFF X-12 ゴールドリーフ GOLD LEAF F42 親指をスポンのポケットに入れて いるので密着する ように注意します。 XF-57 バフ BUFF X-18 セメグロスブラック SEMI GLOSS BLACK

アフターサービスについて

部品の不足や不良に関しては、無償で正規の部品を送付させていただきます。お手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)、数量を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙のいずれかでご請求ください。またお客様都合による部品ご請求については、実費で部品をお分けいたしております。上記連絡方法のいずれかでご連絡いただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

(新パーツ/枚税込価格) T:210円, U:105円, Y:420円, ジェリガン:210円

● 電話/FAXでの受付... TEL 054-203-2100 FAX 054-203-2103

● メールでの受付... E-mail info@asukamodel.com

● お手紙での受付/部品代金の送付先... 〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30 有限会社アスカモデル 部品請求係

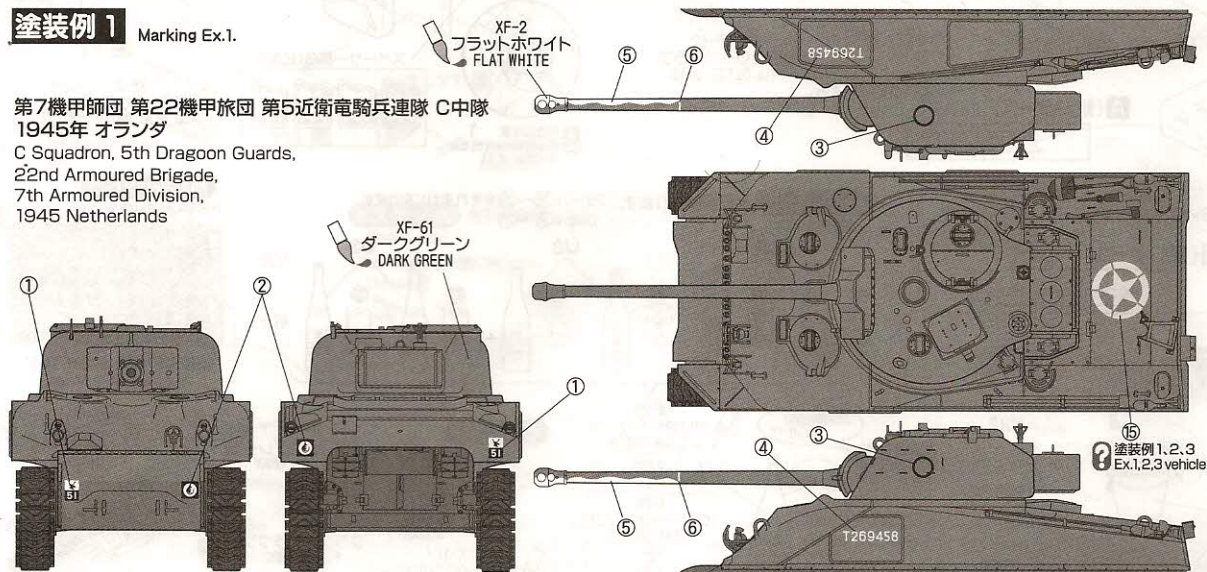
有限会社アスカモデル asukamodel.com ASUKA MODEL

■デカールの貼り方

1. 貼りたいデカールを切り取ります。
2. 切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒ほど浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置いて余分な水を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、デカールをスライドさせて所定の位置に貼ります。
5. 指先に少量の水をつけて、少しずつずらしながら微調整します。
6. デカール内側に残った水や気泡を柔らかい布や綿棒などで押し出すように取り除きます。
7. 貼ったデカールが充分乾燥するまでは絶対に触らないようにご注意ください。
8. モールドなどの表面の凹凸に馴染みにくいときは、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤などを使用してください。

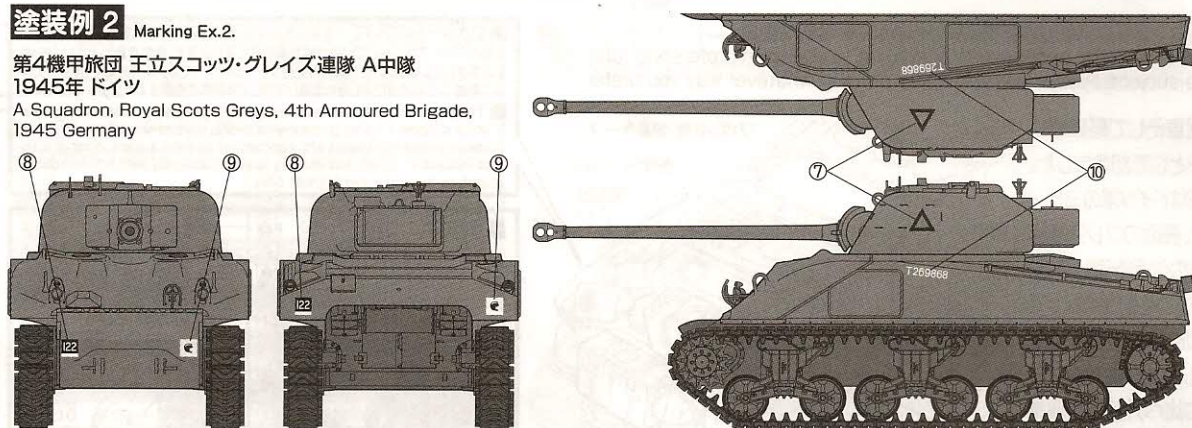
塗装例 1 Marking Ex.1.

第7機甲師団 第22機甲旅団 第5近衛電騎兵連隊 C中隊
 1945年 オランダ
 C Squadron, 5th Dragoon Guards,
 22nd Armoured Brigade,
 7th Armoured Division,
 1945 Netherlands



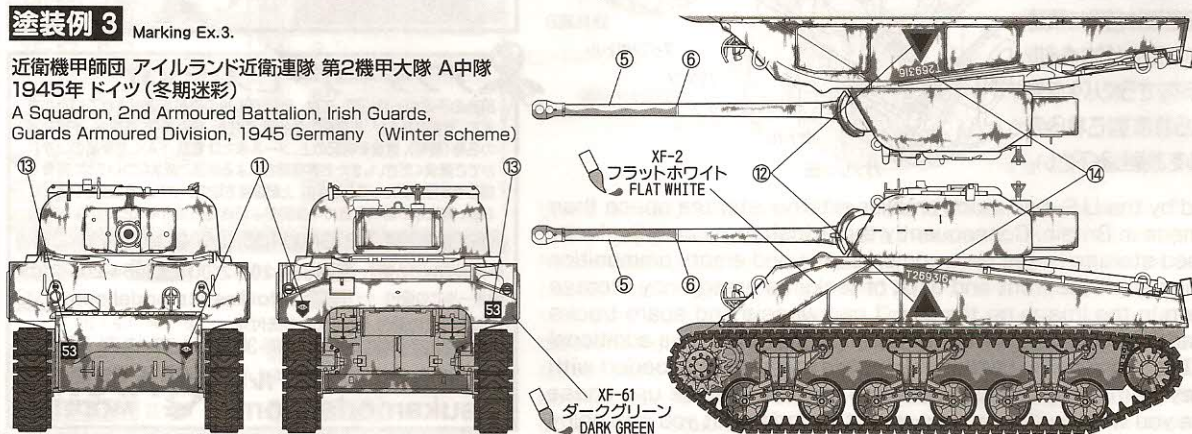
塗装例 2 Marking Ex.2.

第4機甲旅団 王立スコツ・グレイズ連隊 A中隊
 1945年 ドイツ
 A Squadron, Royal Scots Greys, 4th Armoured Brigade,
 1945 Germany



塗装例 3 Marking Ex.3.

近衛機甲師団 アイランド近衛連隊 第2機甲大隊 A中隊
 1945年 ドイツ(冬迷彩)
 A Squadron, 2nd Armoured Battalion, Irish Guards,
 Guards Armoured Division, 1945 Germany (Winter scheme)





T269458
T269458

T269868
T269868



T269316
T269316

U.S.B. 2-17 PM U.S.C. 2-17 PM U.S.C. 2-17 PM U.S.C. 2-17 PM U.S.C.

E212A 2-17PM AP03C E212A 2-17PM AP03C E212A 2-17PM AP03C E212A 2-17PM AP03C

